東京都立産業貿易センター台東館大規模修繕後 3階フロアー
什器備品配置デザイン策定及び監理業務委託仕様書

1. 業務名

東京都立産業貿易センター台東館大規模修繕後 3階フロアー什器備品設置デザイン策定及び監理業務

2. 履行場所

東京都立産業貿易センター台東館 3階（東京都台東区花川戸 2-6-5）。但し事前の打ち合わせは東京都立産業貿易センター浜松町館内仮事務所にて行う。

3. 納期限

（1）什器備品配置デザイン策定業務

平成 26 年 10 月 31 日

（2）監理業務

平成 27 年 3 月 31 日

4. 委託業務の目的

台東館の大規模修繕に伴って、3階フロアのゾーニング、仕上げ素材等が大幅に変更された。それに伴って、来館者及び館職員にとって、快適で機能的な滞在・執務環境を整備し、ご利用者サービスと事務効率の向上につなげる必要が生じ、什器備品の購入配置デザイン策定及び監理業務を委託することとする。

業務の実施に当たっては、大規模修繕本体工事との連携、協調を図りつつ、上記目的を達成するために、都有施設としての節度を守りながら、意欲的なデザインの提案を求める。

5. 委託業務内容

（1）3階フロアー什器備品配置デザイン策定

① 新規購入什器備品

「参考資料」中各ゾーンに記載のある「必要什器」を、記載を下回らない個数を購入し配置するためのデザインを策定する。

② 既存什器備品

「参考資料」中各ゾーンに記載のある「既存備品、設備」は既に購入しており、それらを指示されたゾーンに配置するためのデザインを策定する。

③ 各ゾーンの仕上げ材質

「参考資料」中「仕上げ表」記載の通りとする。

⑤ その他は「参考資料 特記仕様書」にある通りとする。

（2）監理業務

① 上記（1）業務を滞りなく実施するために、本体工事との調整や、納入業者の監理、打ち合わせ議事録の作成等を行う。

② 什器備品の購入に係る、契約締結、仕様書作成、業者決定、納入スケジュール監理等のアドバイス及び補助を行う。

6. 業務計画・遂行書等提出及び承認

受注者は、5の委託業務について、契約締結後協議の上速やかに以下の書面を提出し委託者の承認を得ること。

- (1) 3階フロアの全てのゾーンの、什器備品配置デザイン図面。
- (2) 実施体制表、業務責任者、担当者一覧表。
- (3) 監理者としての打ち合わせ記録書（打ち合わせ実施後 3 日以内に作成報告し委託者の了解を得る）。
- (4) その他委託者が必要と認める書面。

7. 予定価格（消費税込）

設置デザイン策定及び監理 3,965,000 円

なお什器備品購入、設置費用の金額は 14,858,000 円程度を予定している。

8. 受託者の資格要件

受託者は、契約締結時に、東京都競争入札参加資格関係について、以下①または②の条件を満たし、かつ③の条件を満たすこと。

- ①平成 25 年度または 26 年度、東京都物品等競争入札参加資格において、いずれかの種目で「C」 格以上に格付けされていること。
- ②本委託業務に関し、十分なノウハウを有しそれらを当公社又は官公庁等に対して提供した実績を有している事。
- ③東京都暴力団排除条例（平成 23 年 3 月 18 日東京都条例第 54 号）に定める暴力団関係者または、東京都が東京都契約関係暴力団等対策措置要綱第 5 条第 1 項に基づき排除措置期間中の者として公表した者（ただし、排除措置期間中に限る）でないこと。

9. その他

- (1) 本業務を遂行する上で、知り得た情報及び本業務に係る内容は、委託者の許可なく第三者に漏らしてはならない。
- (2) 本業務を遂行するにあたり、業務のすべてを実施体制表以外の特定の業者に再委託してはならない。
- (3) 本仕様にて定めのない事由について疑義が生じた場合は、委託者と受託者との協議の上業務を遂行するものとする。
- (4) 企画提案を行った項目やプレゼンテーション及びヒアリング内容については、委託者と協議の上、特記仕様に加える。
- (5) 契約情報の公開

委託者は、経営の一層の透明性の向上を図っていくため、「経営情報の公表に関する要綱」に基づき、特定契約（官公庁との契約や競争入札に適さない契約等）のすべて及び契約金額が 250 万円以上の契約案件を以下のとおり公表する。

①公表項目

契約方法（競争・独占・緊急・少額または特定の区分別）、契約種別（工事・委託・物品等の区分別）、契約相手方の名称、契約金額

②公表時期及び手法

決算の公表に合わせて年1回取りまとめ、当会社ホームページ及び閲覧により公表する。

なお、公表の趣旨にご賛同いただけない場合は、契約締結後14日以内に文書にて同意しない旨、申し出ることができる。